

事務事業名		広報広聴事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		議会事務局		事業種別	経常	開始	S46	終了	
H28係等名		調査係		H27係等名		調査係			
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営					
		施策	91	市民参画による協働の促進					
目的	対象(誰・何を)	①市民						指標名及び単位	27年度数値
	意図(どういう状態にするか)	飯田市議会の活動状況を知ることができる						人口	102446
	向上させたい上位施策の成果指標	協働のまちづくりが進められていると感じている市民の割合							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	議会報告会市民出席者数(人)			500	508	500	-	
	成果指標	議会傍聴者数(人)			290	191	300	-	
定性目標									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>議会だよりを年4回各定例会翌月に発行し、市内全戸に配布し、議会活動を市民に周知する。</li> <li>飯田市議会要覧を議会の活動記録として作成し、市の公式サイトへ掲載するとともに、市側の部課長や視察来訪者にも提供を行う。</li> <li>議会報告会では、市民からの出された意見から、政策的な課題の抽出・設定し、“政策づくり”に取り組む。市内6会場で市議会における特徴的な取り組みや各委員会の審査状況などを報告するとともに市民との意見交換の場を設ける。</li> <li>市公式サイトにおいて、議会日程、議案、一般質問の通告などの掲載をはじめ、議会報告会の開催状況や議会による行政評価など特徴的な活動について公表する。</li> <li>ケーブルテレビを活用し議会本会議を中継(ライブ放送及び録画放送)している。また、インターネットにより代表質問・一般質問を議会中継実施する。</li> <li>定例会終了後、議長による記者会見の開催と、各委員会審査の状況をFM放送を活用し報告する。</li> </ul>								
事業内容				名称			活動指標		
27年度事業内容	1	いいだ市議会だより発行	1	発行部数/1回 発行回数/年	1	34,000部 臨時会含む5回			
	2	議会要覧発行	2	発行部数/年	2	150部			
	3	議会報告会の開催	3	報告会開催	3	6回			
	4	議会中継(ケーブルテレビ、インターネット配信)	4	ケーブルTV中継 インターネット中継	4	臨時会含む18日 代表/一般質問9日			
	5	会議録検索システム運営	5	データ頁数	5	4,663頁			
	6	議長記者会見の実施	6	開催回数	6	4回			
	7	FMラジオによる委員会審査状況の発信	7	FM放送日数	7	延べ12日			
	8	議会活動のウェブサイト随時更新							
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		4,802	4,718	4,039	6,188				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		4,802	4,718	4,039	6,188				
人件費計(千円)②		5,364		7,152					
正規職員所要時間		1,500		2,000					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		10,166	4,718	11,191	6,188				
事業内容・目標達成状況の振り返り	リニア推進特別委員会のインターネット中継を試行し、委員会のインターネット中継本格実施に向け引き続き検討を進める。また、松尾小学校からの依頼により6年生対象に出席講座を実施した。議会報告会は、定着し一定の評価を受けている。今後も引き続き広聴活動の充実を図り、その成果を広報することにより、市民の理解を深めより充実した広報広聴活動を目指す。								
改革改善の考え方	①問題点	特に広聴機能の充実を目指し、継続課題となっている議会モニター導入については方針を決定する必要がある。また、議会報告会は運営等に関し市民からの意見も寄せられており、改善を図りつつ実施する必要がある。							
	②改革提案	広報広聴委員会で、具体的手法の議論を深める。あわせて、議会改革推進会議、委員長会なども連携し取り組んでいく。							